

消費者ネットワーク

2018年8月10日

第254号

一般社団法人
全国消費者団体連絡会
発行責任者 浦郷由季

TEL : 03-5216-6024
FAX : 03-5216-6036



2018年度 PLオンブズ会議報告会 「クルマの自動運転って どこまで安全なの？ ～自動運転の現状と未来～」開催報告

最近の自動車業界は自動運転の開発競争が活発だと報じられています。既に運転者をサポートしてくれる車は販売されています。高齢化を迎える日本でも期待は大きいものがあります。特に消費者にとっては、AIの活用などにより移動手段として便利になることが期待されます。その一方で海外では自動運転車の事故なども話題になっています。

政府は2020年を目途に、高速道路での自動運転や限定地域での無人自動運転移動サービスの実現を目指しています。

しかし、自動運転になれば全く事故は起きないのでしょうか。万が一事故が起きたときその責任はどこにあるのでしょうか。報告会では、自動運転の開発の現状と将来の自動運転社会の未来を見据え、様々な問題点を共有し、消費者として考える機会になりました。



【日時】2018年7月2日(月) 13:30～16:00 【会場】主婦会館プラザエフ 8階スイセン 【参加者】73名
【プログラム】

開会、挨拶

報告 ①先進安全自動車に関する消費者の使用実態調査結果 渡邊諒さん(独国民生活センター 商品テスト部)
②安全運転支援システムの現状 三浦静止さん(技術コンサルタント)
③「自動走行の民事上の責任及び社会受容性に関する研究」について 新美育文さん(明治大学法学部教授)

パネルディスカッション「クルマの自動運転って どこまで安全なの？」

<パネリスト> 三浦静止さん(技術コンサルタント)、新美育文さん(明治大学法学部教授)
辰巳菊子さん(日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会)

<コーディネーター> 伊藤崇さん(弁護士・PLオンブズ会議メンバー)

PLオンブズ会議からの提言

閉会

もくじ

2018年度PLオンブズ会議報告会開催報告	1.2.3.4
第5次エネルギー基本計画が閣議決定されました	5
水素・燃料電池自動車関連学習会を開催しました	6.7
世界の消費者情報	8.9
消費者行政新未来オフィスたより	10
消費者スマイル基金ニュース	11
会員活動報告/会員活動予定/編集後記	12